

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和55年11月4日

第29報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	20		
(藍) <i>Aphanothece nidulans</i> *	20		
(藍) <i>Chroococcus</i> sp.*	20		
(藍) <i>Oscillatoria</i> sp.*	20		
(藍) <i>Phormidium</i> sp.*	160		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	200		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	160		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(渦) <i>Peridinium</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	200		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Eudorina elegans</i>	320	○	
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	40		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	640	◎	
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	20		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	260		○
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	200		◎
(藍) 藍藻綱	240	10.2	3.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	400	16.9	3.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.8	0.9
(褐) 褐色鞭毛藻綱	200	8.5	3.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1500	63.6	89.7
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細胞 数	2360	総体積	1.07E+07
種 類 数	17	( $\mu\text{m}^3$ )	

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	640

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Eudorina elegans</i>	320

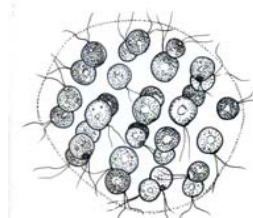
### 植物プランクトン第1優占種



***Pediastrum biwae***  
(ピワクンショウモ)  
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。

### 植物プランクトン第2優占種



***Eudorina elegans***  
(タマヒゲマワリ)  
緑藻綱

群体は球形、又は楕円形、各細胞は球形で、2本の鞭毛を持つ。上から4. 8. 8. 8. 4個の細胞(合計32細胞)が表面より内側に円形に並ぶ。

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし \* 印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。